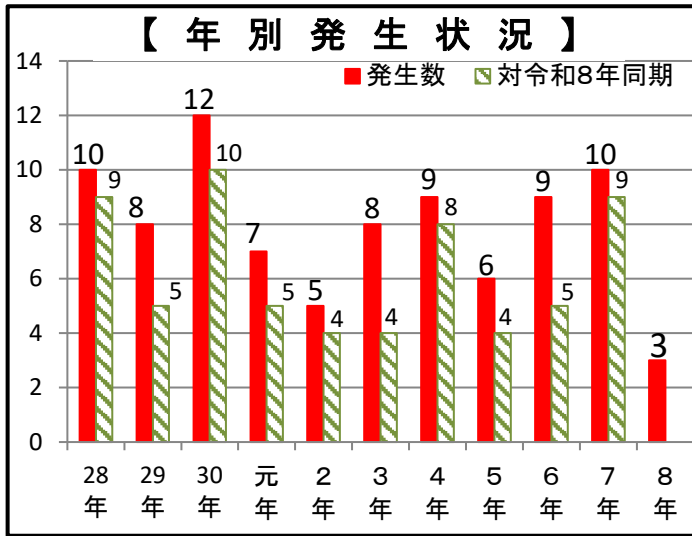


徳島県の死亡労働災害発生状況

【平成28年～令和8年】令和8年9月末(令和8年10月速報値)

(※ 各表の単位:「人」)



①業種別 (死亡者数)

年 業種	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	計
製造業	3	1	2	2			1		1			10
建設業	2	4	4	3	3	3	4	2	2	3	1	31
道路貨物運送	1		1	1	1	1	3					8
林業		1						1	1	1		4
三次産業	小売業	1		1	1			2			2	7
	小売以外	1	1	2		3		1	3	2		13
上記以外	2	1	2	1		1	1		2	4		14
計	10	8	12	7	5	8	9	6	9	10	3	87

②年齢別 (死亡者数)

年 年齢	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	計
～19			1									1
20～29	1	1		1		1						4
30～39	1	2	2	1			1	1				8
40～49		1			1		3		3	3		11
50～59	3		3	3	3	3	1		4	1		21
60～65	1	2	2	2	1	1	2	2	2	2		17
65歳以上	4	2	4			3	2	3		4	3	25
計	10	8	12	7	5	8	9	6	9	10	3	87

③規模別 (死亡者数)

年 規模	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	計
1～9人	8	6	7	3	1	3	2	2	2	6	1	41
10～29	1	2	2	1	3	3	2	4	3	3	2	26
30～49	1		2	1	1	1	3		2	1		12
50～99						1	1		2			4
100～299			1	1			1					3
300～499				1								1
500人以上												
計	10	8	12	7	5	8	9	6	9	10	3	87

④事故の型別／起因物別 【平成28年～令和8年】 令和8年9月末 (令和8年10月速報値)

事故の型 起因物	建機等	設備・動機	一般動機	他力機	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	用具	建築物・構築物等	物質・材料荷	環境等	左記以外の起因物	計
墜落・転落	6				2	4		1	10		1	2	26
転倒	1					1			3				5
飛来・落下	1			1	1	1							4
崩壊・倒壊									2		1		3
激突され	1				1	2		1			3	1	9
はさまれ・まきこまれ	2	1		1		3	2			1			10
切れ・こすれ													
おぼれ							1		1		3		5
爆発・破裂										1			1
交通事故					1	10	10						21
上記以外の型											2	1	3
計	11	1	2	5	21	13	2	16	2	10	4		87

◆労働者死傷病報告の電子申請化(令和7年1月1日)に伴い、統計分類の「事故の型」「起因物」が一部細分化。

◆電子申請化以前の統計分類との整合性・統一性を確保するためこれまでの統計分類に分類。